

『AR百連発』からみる今後のトレンド

2017年9月19日 先端IT活用推進コンソーシアム
ビジネスAR研究部会 サブリーダー 西野貴志

2012年～2016年度までのダイジェスト

- 2011年: 五感ごとに事例を収集、発表
- 2012年: 五感+脳、場所
- 2013年: ウェアラブル+空間OS
- 2014年: 発表無し(事例収集のみ)
- 2015年: 発表無し(事例収集のみ)
- 2016年: 事例が減ってきた < 後ほど解説します



2012

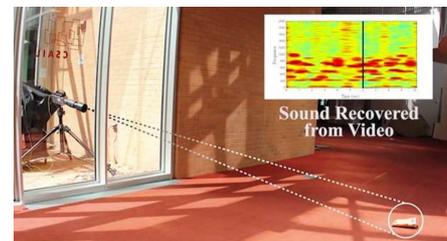


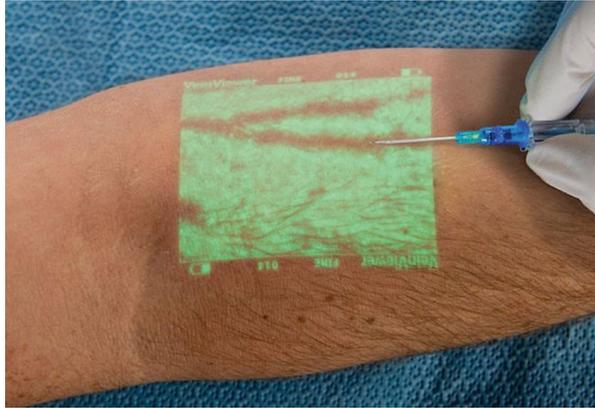
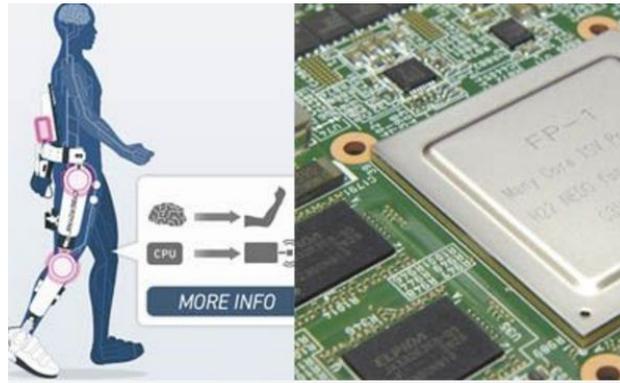


眼電位で、未知の自分と出逢



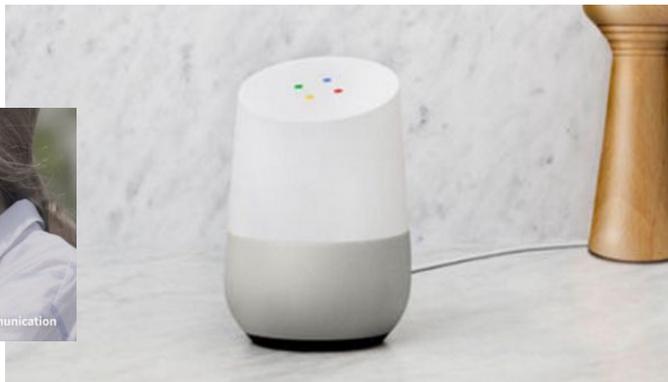
2014



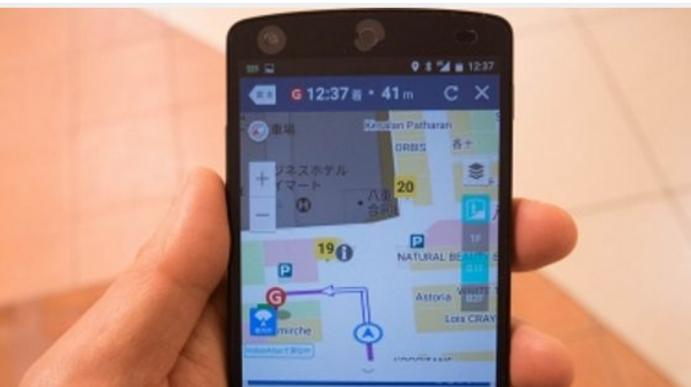


2015





2016





2017



2017年現在から振り返ってみると。。。

- 位置情報が引っ張ってきた(セカイカメラ、Ingress、ポケモンGO)
- ウェアラブル早すぎたよね(Google Glass、RING、Jawbone UP)
- 韓国の「透明になる高層ビル」は、今。
- カメラ認識ARはプラットフォームに吸収

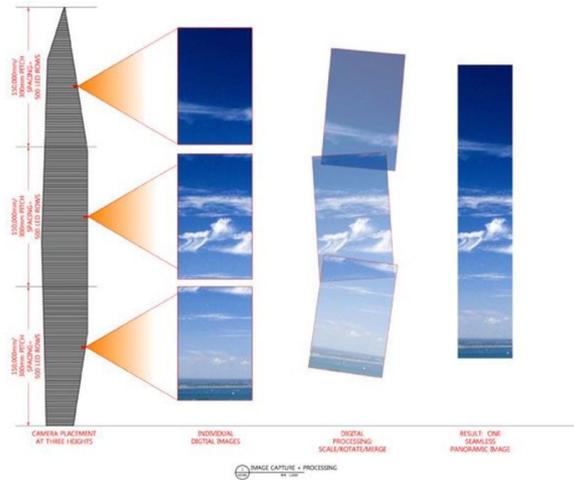
位置情報が引っ張ってきた(セカイカメラ、Ingress、ポケモンGO)



ウェアラブル早すぎたよね (Google Glass、RING、Jawbone UP)



韓国の「透明になる高層ビル」は、今。



カメラ認識ARはプラットフォームに吸収



我々は6年間何を見てきたのか

デバイス - 人(々) - 場所(空間)
の
技術進化

デバイスの進化

- ・スマートフォン(カメラ、GPS、センサ)
- ・HMD、透過グラス
- ・CPU、GPU
- ・汎用化か専用化か



人(々)の進化

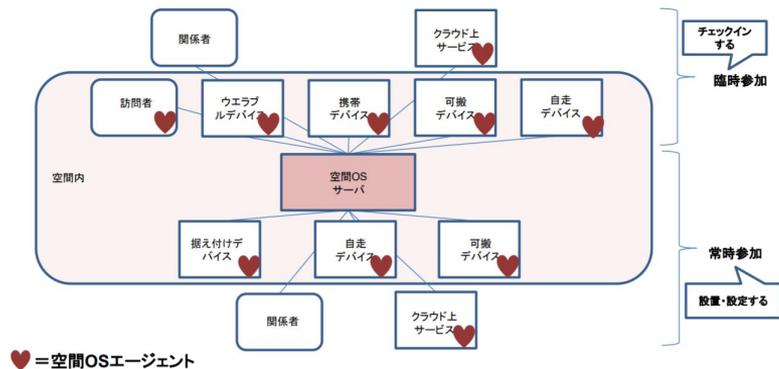
- ・ウェアラブル
- ・五感の拡張
- ・人工知能、BMI
- ・ナチュラルUI
- ・レイゲジスタンス
- ・ソーシャルVR



場所(空間)の進化

- GPS, LPWA
- Beacon
- 物理空間とサイバー空間
- ユビキタス

▪ 空間OS



未来を感じさせるニュースがない。。

仮説1: 東芝 -9600億の衝撃、現実がシビアすぎる

仮説2: クラウドファンディング、最近は下降気味

仮説3: 早すぎたウェアラブル(セキュリティ、生体認証への拒否反応)

仮説4: メディアがシンギュラリティ、AIに目を奪われすぎ、思考停止?

仮説5: AR技術の『透明化』が進んでいる

技術の『透明化』の例:

iPhoneのタッチコントロール



操作する指を意識させない「ヌルヌル感」

→ (タッチコントロール)
技術の透明化

プレスリリース
1月 10, 2007

アップル、iPhoneで携帯電話を再定義

2007年1月9日、MACWORLD SAN FRANCISCO-アップルは本日、革新的な携帯電話、タッチコントロールの付いたワイドスクリーン iPod®, そしてデスクトップパソコン並のメール、ウェブブラウザ、検索、マップ機能を持つ画期的なインターネット通信デバイスという3つの製品を、1つの小型軽量ハンドヘルドデバイスに一体化した「iPhone (アイフォン)」を発表しました。iPhoneは、大型のマルチタッチディスプレイと先駆的な新しいソフトウェアをベースとする全く新しいユーザインターフェイスを実現し、ユーザは指だけでiPhoneを操作することが可能です。iPhoneはまた、これまでのモバイルデバイスには見られなかったパワフルで洗練されたソフトウェアの時代の到来を告げ、携帯電話の可能性を完全に再定義します。

「iPhoneは他のどの携帯電話よりも文字通り5年は先行した革命的で魅力的な製品です。我々は究極のポインティングデバイスである指を持っています。iPhoneはその指を使ってマウス以来最も革命的なユーザインターフェイスを実現します。」と、アップルのCEO (最高経営責任者)、スティーブ・ジョブズは述べています。

・iPhoneは革命的な携帯電話

技術の透明化のベクトル

		主役	透明化のハードル	AR技術の例	
↓	現象的	新しい機能やアイデア	イノベーター	技術的な価値、真新しさ、作り手としての楽しさ	VR体験を保証するための視野角、応答速度などを発見 ⇒VR用HMDの普及
	文化的	利用シーンやストーリー	アーリーアダプター	使いごち、スタイル、習慣、価格、メディアの反応	位置情報ARに『移動中に仮想世界とつながる体験』を与える ⇒インGRES、ポケモンGoの世界的ヒット
	社会的	経済・政治 ブランド価値	アーリーマジョリティー	ビジネスモデル、適法性、倫理観	AIの普及に対し「労働の価値が低下する」といった抵抗 ⇒ 同時に、ARによって人間の能力が拡張される未来像の提示

AR技術の『透明化』

	デバイス		人(々)		場所	
現象的	ARカメラ GPU	HMD VR酔い	ウェアラブル テレグジスタンス	ナチュラルUI	センサ GPS Beacon	クラウドコン ピューティング
文化的	Oculus VR HoloLens	ARKit ARCore	BMI / AI エンタメxもの づくり	ポケモンGO 電脳コイル	IoT コンテキストコン ピューティング	スマート○○ Amazon Echo
社会的	WinMR	iGlass ?	Google Glassの 失敗(生体認 証)	Amazon経済圏 シンギュラリティ	ユビキタス	空間OS



ご清聴ありがとうございました！